
令和5年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和5年2月28日

質問者（質問順）

- 1 久保和弘委員（公明党）
- 2 山田一誠委員（自民党）
- 3 斉藤達也委員（自民党）
- 4 田中ゆき委員（立憲党）
- 5 こがゆ康弘委員（民主フ）

デジタル統括本部

局 別 審 査

1 久保和弘委員（公明党）

1 令和5年度予算案について

(1) 令和5年度デジタル統括本部予算案の所感について伺いたい。

2 Link-Up!YOKOHAMA について

(1) Link-Up!YOKOHAMA が災害対応業務にもたらす変化について伺いたい。

(2) 新たなツールの導入検討における現場職員の声の反映の仕方について伺いたい。

(3) 新たなツールを積極的に活用する組織風土の醸成に向けた意気込みについて伺いたい。

(要望) 環境整備を進め、庁内の関連部署との連携により、災害時に実効性のある取組となるよう要望する。

3 デジタル区役所について

(1) 「書かない」区役所の取組状況について伺いたい。

(2) 子育てLINEサービス“with港南”をプッシュ型情報発信の成功事例にすべきと考えるがどうか。

(3) 「行かない」区役所の実現に向けた手続のオンライン化について伺いたい。

(要望) 市民の皆様に一層寄り添った区役所にしていただきたい。

1 横浜DX戦略と令和5年度予算について

(1) DX戦略の令和5年度予算への反映状況と効果について伺いたい。

2 デジタル人材の確保と育成について

(1) デジタル人材確保・育成の取組状況について伺いたい。

(2) 本市のDX推進に向けて必要なデジタル人材とスキルについて伺いたい。

(3) 戦略的に工夫しながらデジタル人材の確保・育成を進めていくべきと考えるかどうか。

(意見)デジタル人材の確保・育成の基本方針を策定して全庁的な意識共有を図り、係長級などのボリュームゾーンから波及させていく体制が理想と考えるので、引き続きの取組を期待する。

3 手続オンライン化とデジタル技術の活用による業務効率化について

(1) 上位100手続オンライン化の進捗と利用状況について伺いたい。

(2) 手続オンライン化とデジタル技術を活用した業務効率化との関係性について伺いたい。

(3) 手続のバックオフィス効率化の進め方について伺いたい。

(要望)手続オンライン化の効果検証にあたっては、併せて、手続のバックオフィスが自動化されているのかについても、注意しながら進めることを要望する。

4 クラウドを活用した働き方とセキュリティについて

(1) Link-Up!YOKOHAMA を始動させる意義について伺いたい。

(要望) システムが導入されても、環境が整わず使われなければ無意味なので、労務上必要な環境整備を進めていただきたい。

(2) クラウドサービスの利用に対する本市のセキュリティ対策の現状について伺いたい。

(3) サイバー攻撃を実際に受けた際の本市の対応について伺いたい。

5 マイナンバーカードの利活用について

(1) マイナンバーカードの利用機会を増やす取組を進める決意について伺いたい。

(要望) 避難所の入所受付等に有用と考えるので、マイナンバー利用を積極的に進めていただきたい。

3 齊 藤 達 也 委員（自民党）

1 デジタル技術を活用した業務効率化について

（1）横浜市Myロボット工房を開設した狙いについて伺いたい。

（意見）職員自身がデジタル技術を活用し業務効率化に取り組める非常に良い仕組みなので、しっかりと活用いただくことを期待する。

1 職員の新しい働き方について

（１）職員のプライベートの時間を守るためのシステム面での配慮について伺いたい。

（要望）職員が心身ともに生き生きと活躍できるよう、横浜型ワークスタイルの実現を目指していただきたい。

2 横浜DXポータルサイトについて

（１）市民や職員に役立つポータルサイトにするための工夫について伺いたい。

（２）横浜DXポータルサイトを、企業や学生等との共創・協働につなげるべきと考えるがどうか。

（３）横浜DXポータルサイトの将来のビジョンについて伺いたい。

（要望）利用者目線で常に成長し続けるサイトを目指していただきたい。

3 デジタル・デバイド対策について

（１）地域の多様な主体と連携したデジタル・デバイド対策を推進すべきと考えるがどうか。

（２）パソコンやスマホを持たない方々への取組状況について伺いたい。

（３）今後のデジタル・デバイド対策の進め方について伺いたい。

（要望）様々な主体と連携し、誰一人取り残されることのないデジタル・デバイド対策を進めていただきたい。

4 YOKOHAMA Hack!の取組について

（１）より多くの企業や大学等の参画を促進するための工夫について伺いたい。

（２）横浜発の解決策をリーディングモデルとして全国に発信していくべきと考えるがどうか。

（意見）企業、大学等の参画を促すことで、行政課題や地域課題を解決する策が生み出され、全国の皆様の暮らしがより良くなるよう、取組の推進に期待する。

1 Link-Up!YOKOHAMA について

（１）Link-Up!YOKOHAMA の取組によるテレワーク需要への応え方について伺いたい。
（要望）民間企業の事例も参考に、環境と制度の両輪を併せて整備していくことを要望する。

2 デジタル区役所と今後のDXの展開について

（１）モデル区で実施した取組の成果と課題について伺いたい。
（２）他区への横展開を見据えた来年度の取組の進め方について伺いたい。
（３）デジタルが得意でない方も含めた利用者に使いやすいデジタルサービスの提供について伺いたい。
（要望）利用者のニーズを把握しながら取組を進めることで、真に利便性の高いDXの実現を要望する。

3 住民情報系システムの標準化について

（１）本市の対応状況について伺いたい。
（２）課題とその解消に向けた取組について伺いたい。
（３）標準化推進に向けた今後の国への働きかけについて伺いたい。
（要望）自治体が多大な負担を強いられることのないよう、本市として国にしっかりと主張することを要望する。